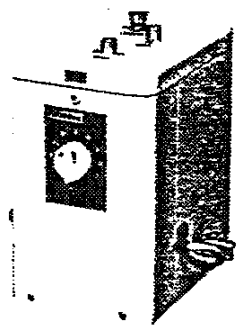
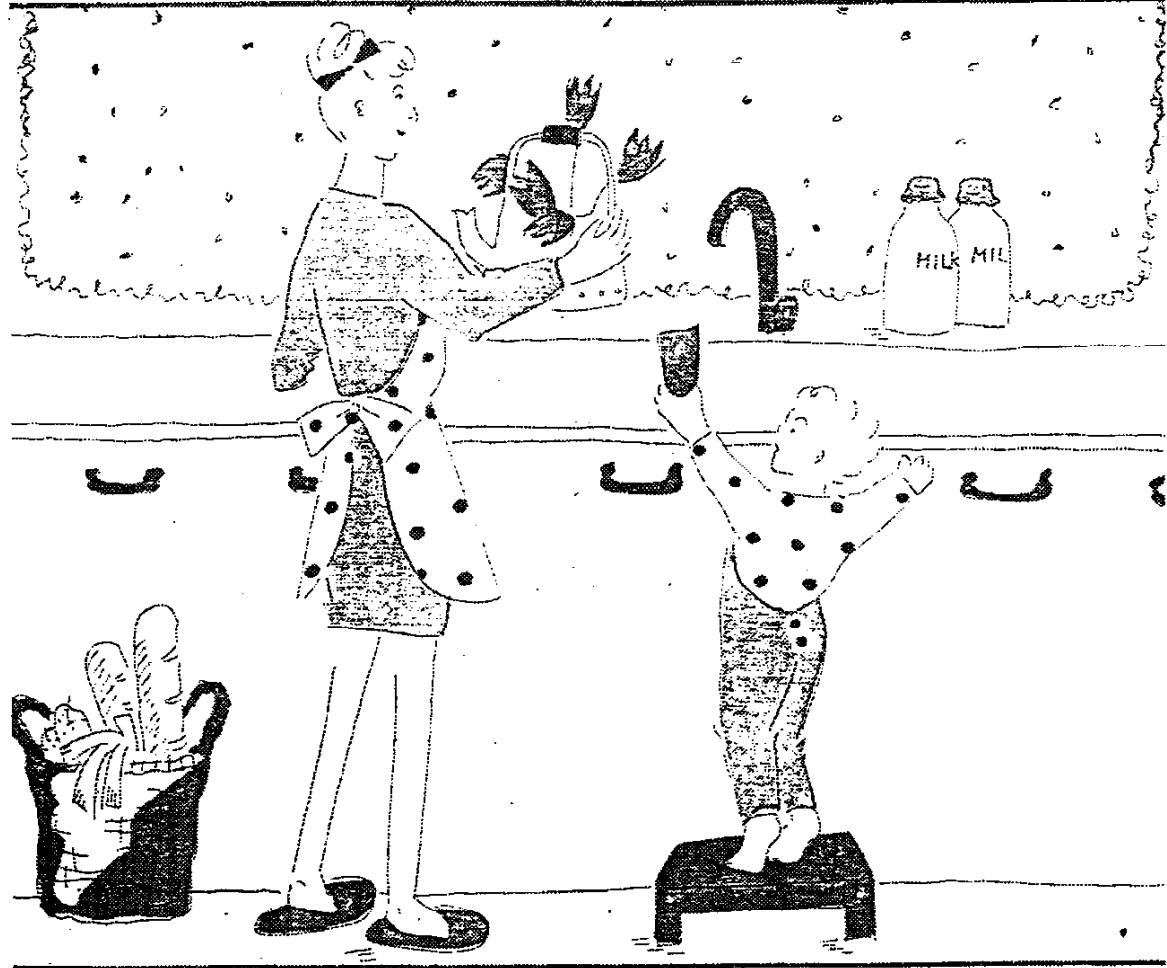


取扱説明書	KG-100HP-M <HP-100HM>	90000005	13011
-------	-----------------------	----------	-------

取扱説明書

保証書付



型式名 HP-100H

品名

KG-100HP-M (9000005)
ハイテクポット

TOKYO GAS

取扱説明書	KG-100HP-M <HP-100HM>	90000005	13021
-------	-----------------------	----------	-------

ご愛用の皆様へ

お買い上げいただき、ありがとうございます。
 この機器は、ガスふろ給湯器と接続して使います。
 この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
 保証書はP.13 にありますので大切に保存してください。

もくじ

①機能と特長	1
②各部の名称とはたらき	2
③使い方	3
④凍結による破損予防	7
⑤排水方法	7
⑥日常の手入れ・点検	9
⑦故障かな?と思ったら	10
⑧アフターサービス	11
仕様表	12
保証書	13
事業所一覧	裏表紙

1 機能と特長

① 待たずに適温

ハイテクポット内に約70℃のお湯を保温。給湯栓をあけると、配管の冷たい水や出始めのぬるま湯と自動的にミキシング、お好みの温度のお湯がすぐに使えます。



② シャワーも連続して使えます

給湯器と接続されていますので、お湯をたっぷり使うシャワーでも湯量の心配がありません。



③ 温度設定が本体で行えるマニュアルタイプです



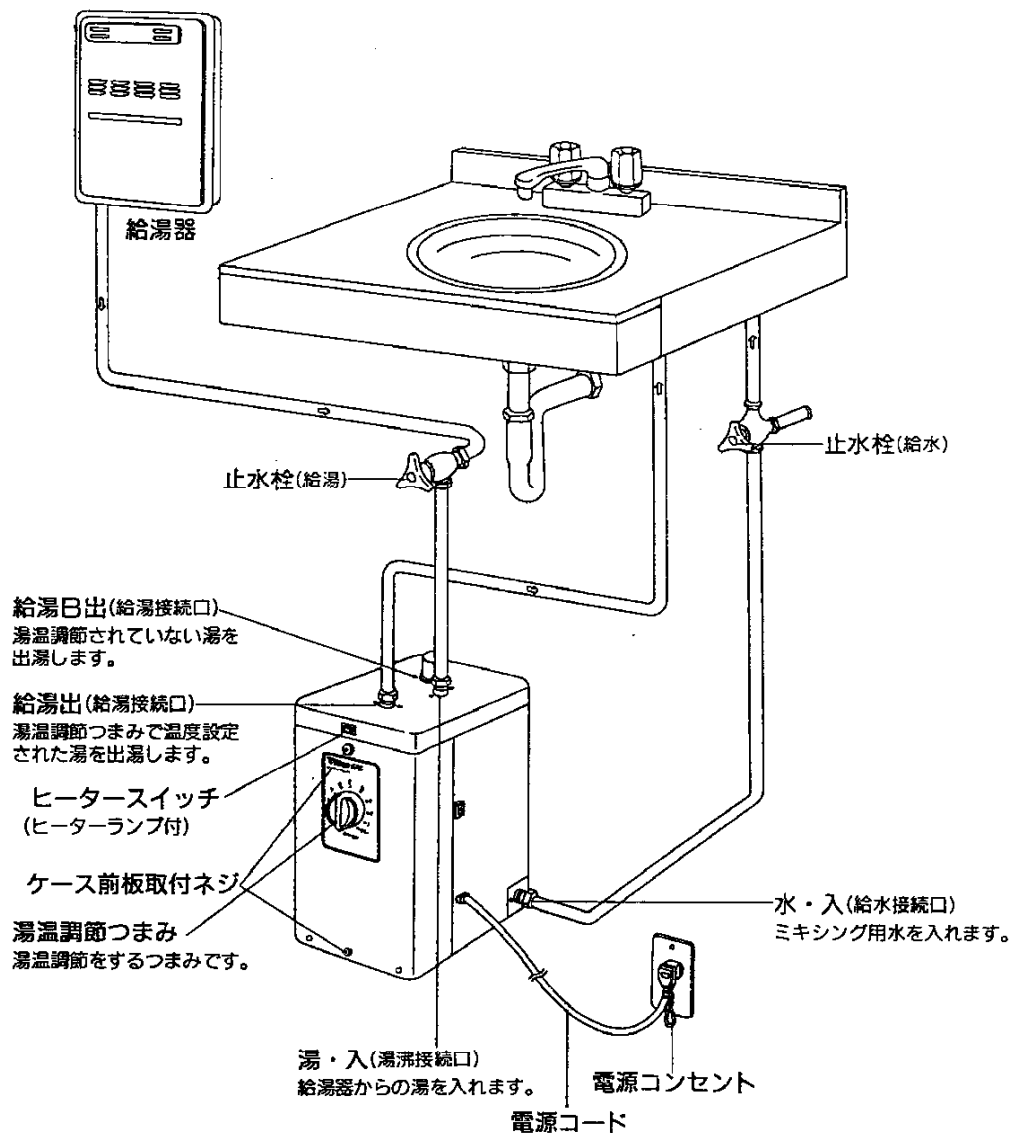
④ 経済的です

沸かすのではなく、給湯器から出湯された湯を保温するので、電気代はごくわずかです。
(1ヵ月平均600円ほど)



2 各部の名称とはたらき

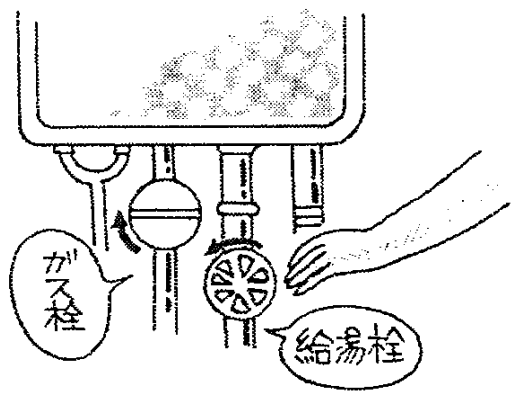
KG-100HP-Mシステム概念図



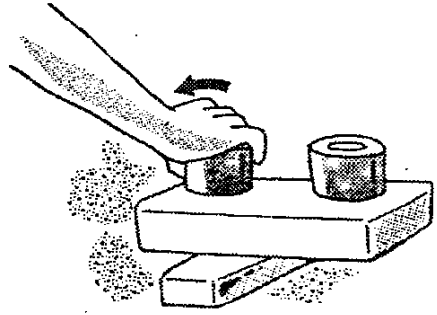
3 使い方

はじめてお使いになる場合

ハイテクポットへ給湯します。
 1. 給湯器の給湯栓・ガス栓をあげ運転状態にします。



2. 給湯栓をあげます。

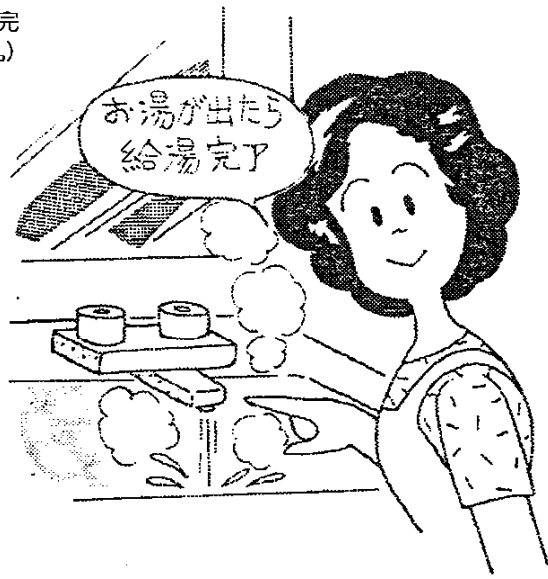


3. 給湯配管の止水栓（給湯）をあげます。

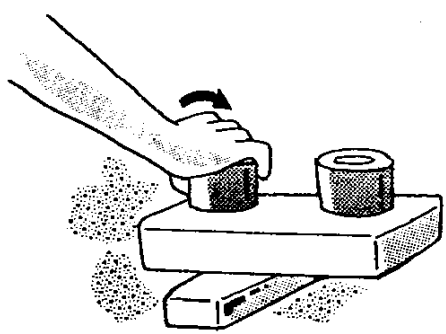


取扱説明書	KG-100HP-M	<HP-100HM>	9	0	0	0	0	0	5	1	3	0	6	1
-------	------------	------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

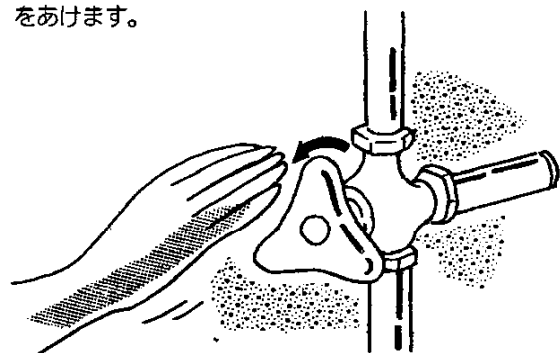
4. 給湯栓から湯が出ればハイテクポットに給湯完了です。
(多少時間がかかります。)



5. 給湯栓をしめます。



6. 給水配管の止水栓（給水）をあけます。



取扱説明書	KG-100HP-M <HP-100HM>	9 0 0 0 0 0 5	13071
-------	-----------------------	---------------	-------

7. ヒータースイッチが『切』になっていることを確認して、電源プラグをコンセントに差しこんでください。



8. ヒータースイッチを『入』にします。
ヒーターランプが点灯し、湯の温度を約70℃に保つように、サーモスイッチが自動運転します。



ご注意

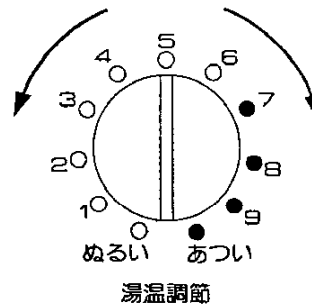
- ・ハイテクボット、配管等から水漏れがないか確認してください。
- ・ヒータースイッチは夏期等、即湯が必要ないと思われるときは『切』にしてください。

取扱説明書	KG-100HP-M <HP-100HM>	9	0	0	0	0	0	5	13081
-------	-----------------------	---	---	---	---	---	---	---	-------

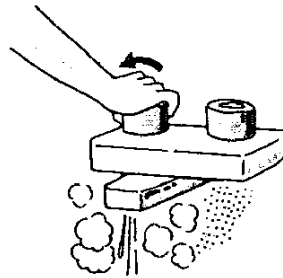
使用方法

1. 本体の湯温調節つまみで、お好みの温度を設定します。

温度は 6.....約60°C
 3.....約42°C
 2.....約32°C
 (給湯器湯温60°C以上のとき)



2. 給湯栓をあけます。
 設定された温度でお湯が出ます。



3. 給湯栓をしめると次の使用に備えて保温します。



ご注意

- ・湯温調節つまみの表示と出湯温度の関係は配管距離、給湯器の設定温度によって変わりますので目安として使用してください。
- ・湯温調節がついている給湯器の場合、給湯器の設定温度を高温にしてください。設定温度が低いとお好みの湯温が得られないことがあります。

4 凍結による破損予防

冬は暖かい地方でも、ポットが保温になっていないと、急な寒波などで機器内や配管が凍結し、破損する場合があります。

冬期はヒータースイッチを「入」のままにし、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

ご注意

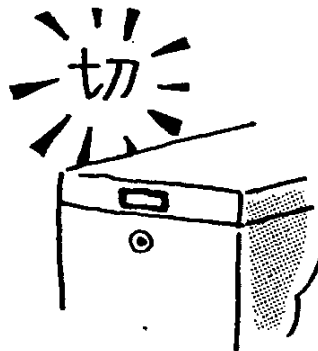
上記の方法では配管やバルブ類の凍結予防はできません。寒冷地では必ず「水道凍結防止器」等を巻いて、十分な保温を行ってください。



5 排水方法

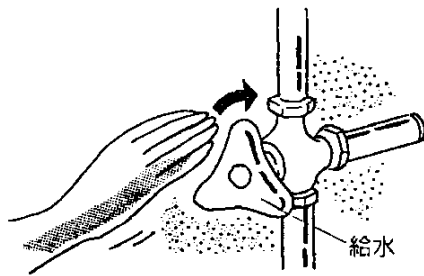
長期間使用しない場合は、ヒータースイッチを「切」にし、下記の方法で排水を行ってください。特に冬期には凍結予防のため必ず排水してください。

1. ヒータースイッチを「切」にします。

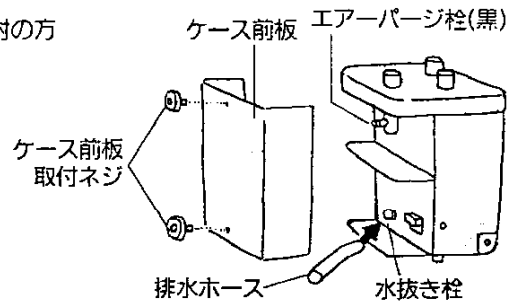


取扱説明書	KG-100HP-M <HP-100HM>	90000005	13101
-------	-----------------------	----------	-------

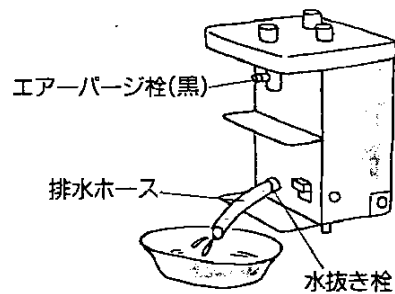
2. ハイテクポットへの給湯・給水配管の止水栓をしめます。



3. ケース前板取付ネジを左回り（時計と反対の方向）に回し、ケース前板をはずします。次に付属の排水ホースを接続します。



4. 水抜き栓、エアージ栓（黒）の順にゆるめ排水します。（排水量は約5ℓ、洗面器の約2杯分です。）



5. 排水が終わったらエアージ栓・水抜き栓の順にしめ、排水ホースをはずします。最後にケース前板を取付けます。

6. 再びお使いになるときは、P.3「はじめてお使いになる場合」の操作を行ってください。

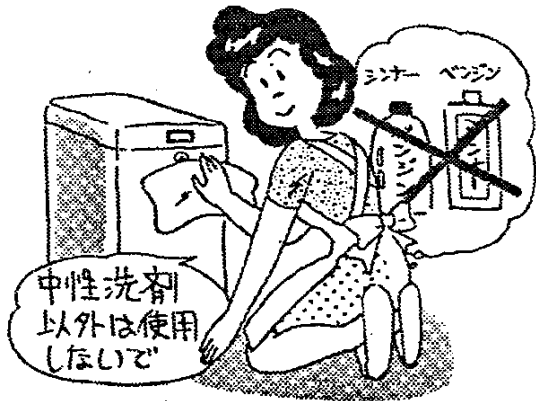
ご注意

- ・排水時は熱湯が出ますので、やけどにご注意ください。
- ・タンクが空のときにヒータースイッチを「入」にしないでください。異常加熱し、ヒーター、タンクなどの破損の原因となります。

6 日常の手入れ・点検

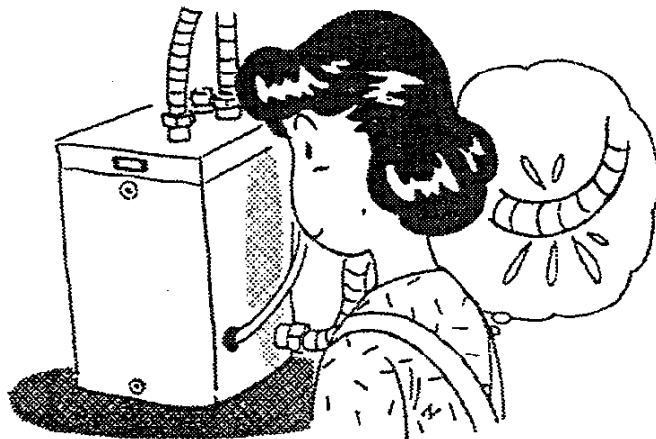
手入れ

ハイテクポット表面の汚れがひどいときは、中性洗剤をしみこませた布で軽くふきとってください。シンナー・ベンジン等の溶剤は使わないでください。



点検

配管・継手部・機器から水漏れはありませんか。



取扱説明書	KG-100HP-M	<HP-100HM>	9	0	0	0	0	5	1	3	1	2	1
-------	------------	------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

故障かな?と思ったら

■修理をお申しつけの前に次の点をお調べください。

状況	点検事項
すぐにお湯が出ない。	ヒータースイッチが「入」になっていますか。 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。
お湯が出ない。	断水していませんか。
お湯の出が悪い。	給湯・配水配管の止水栓は全開になっていますか。
お湯の温度が低い。	給湯配管の止水栓は開いていますか。 湯温調節つまみがぬるい側になっていませんか。

※上記のことをお調べになってもなお、異常のある時や、おわかりにならない時は、ヒータースイッチを切って電源プラグをコンセントから抜いて、お求めの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。



M・E・M・O

取扱説明書	KG-100HP-M <HP-100HM>	9	0	0	0	0	0	5	1	3	1	3	1
-------	-----------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

8 アフターサービス

■サービス(点検・修理)を依頼されるときは

- ・ P.10 の「故障かな?と思ったら」の項をもう一度ご確認ください。それでも不具合な場合あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、お求めの販売店か最寄りの東京ガスへご相談ください。
- ・ アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをご知らせください。

(1)住所・氏名・電話番号 (4)道順
(2)品名 KG-100HP-M (5)訪問ご希望日
(3)現象 (できるだけ詳しく)

■保証について

- ・ 取扱説明書のP.13が保証書になっています。
- ・ 必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり保証書の内容をよくお読みの後大切に保存してください。
- ・ 無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

■補修用性能部品の最低保有期間について

- ・ 補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後7年間となっています。なお、補修用性能部品とはその製品の性能を維持するための必要な部品です。

取扱説明書	KG-100HP-M <HP-100HM>	9	0	0	0	0	0	5	1	3	1	4	1
-------	-----------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

仕様表

分類名称	即湯システム「ハイテクポット」	
商品名	KG-100HP-M'	
型式名	HP-100H	
日水協型式登録番号	S-505	
外形寸法	幅200×奥行280×高さ330(mm)	
材質	ケーシング：電気亜鉛メッキ鋼板塗装仕上げ	
	タンク：ステンレス鋼板	
製品重量	5.4kg	
接続口	水・入	15A (R1/2)
	給湯出	15A (R1/2)
	給湯日 出	15A (R1/2)
	湯・入	15A (R1/2)
電気関係	電源	AC100V (50Hz/60Hz)
	消費電力	100W
タンク容量	5ℓ	
保温温度	約70℃	
制御方式	ワックスサーモ付ミキシングバルブ (水温検知式水量制御方式)	
安全装置	自動温度調節装置	サーモスイッチ
	温度過熱防止装置	ハイリミットスイッチ
	過圧防止装置	プレッシャースイッチ
	過圧逃がし装置	フローバルブ
	漏電遮断装置	高感度高速型漏電遮断器
付属部品	排水ホース、取扱説明書、工事説明書	
別売部品	取付足 クロス止水栓	

取扱説明書	KG-100HP-M <HP-100HM>	9	0	0	0	0	0	5	13	15	1
-------	-----------------------	---	---	---	---	---	---	---	----	----	---

型式名	HP-100H	保証書
品名	KG-100HP-M (9000005) ハイテクポット	
<p>上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内においてご使用になる場合、本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">記</p> <p>1. 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から1年間とし機器本体を対象とします。</p> <p>2. 万一故障の場合はお買い上げの店、もしくは最寄りの東京ガスへお申し出ください。</p> <p>3. サービス員が参上した時に本証書をお示しください。</p> <p>4. 保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。</p> <p style="margin-left: 20px;">(3) 火災、天災、地震等による故障、その他不可抗力による故障。</p> <p style="margin-left: 20px;">(4) お買い上げの店、あるいは当社に、ご連絡なしに改造された場合の故障。</p> <p style="margin-left: 20px;">(5) 本証書を紛失された場合。</p> <p style="margin-left: 20px;">(6) 無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または取扱説明書に記載してある最寄りの東京ガス・支社・営業所にお問い合わせください。</p>		
保証履行者	東京ガス株式会社 <small>東京都港区海岸1丁目5番20号 電話 03 (433) 2 1 1 1</small>	
保証責任者	株式会社 ガスター <small>神奈川県大和市深見台3の4</small>	

修理記録			
この機器の修理記録は、機器本体のケース前板の裏に記録します。			
お買い上げ日および販売店名			
お買い上げ日	昭和	年	月 日
販売店名			扱 者 印
住 所			
電 話 番 号			
お客様へ			
<p>1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。</p> <p>2. 本証は再発行いたしませんので紛失されないよう、大切に保存してください。</p> <p>3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。</p> <p>4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。</p>			

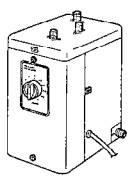
取扱説明書保証書
即湯システム・ハイテックボット

品名: KG-100HP-M
機体コード: 9000005
国産品: HP-100H

機器コード	標準	通商	記号
9000005	13	16	11

この取扱説明書には、ハイテックボットを安全に使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。本機器を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。

- この取扱説明書は、いつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときお読みください。
- この取扱説明書の15ページが保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。
- お客様などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。



安全のための注意	必ずお守りください	3
各部の名前とごらき	機器本体とお湯まわり	7
使いかた	初めて使うとき	8
	お湯を使うとき	9
凍結予防	凍結予防	10
日常の点検とお手入れ	点検ポイント・お手入れのしかた	12
故障かな?と思ったら	修理を依頼される前に	13
アフターサービス	アフターサービスについて	14
保証書		15

TOKYO GAS

本書を紛失されたときは、お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスでお買い求めください。

必ずお守りください (安全にお使いいただくために)

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークをつけて表示しています。マークの意味は次の通りです。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死または重傷を負う可能性があります。内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

上記に述べる重傷、傷害、使用者とはそれぞれ次のようなものをいいます。

- 重傷:** 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
- 傷害:** 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- 物的損害:** 家屋・家財および家畜ペットに力加わる拡大損害を指します。
- 使用者:** 本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・来客・購入者から機器を譲渡された人なども含まれます。

記号の意味	説明	例
	記号は注意を促す内容があることを告げるものです。 △の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。	例 ...破裂注意
	記号は禁止の行為であることを告げるものです。 ○の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。	例 ...火気禁止
	記号は行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。 ●の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。	例 ...必ず行う

必ずお守りください

安全のための注意

警告

アースの接続を確認する

●アース線がアース端子に接続されているか確認してください。

- 接続されていないときは、感電事故防止のためアース線をアース端子に接続してください。
- アース端子のない場合は、感電事故防止のためアース端子の取付工事をお買い上げの販売店に依頼してください(有料)。

アースを接続する

水漏れなどの処置方法

●水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、確実に下記1~3の処置をして、お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

- 1 電源スイッチを切ります。
- 2 止水栓(給湯)、止水栓(給水)を閉めます。
- 3 電源プラグを抜きます。

[注意] P7「機器本体とお湯まわり」

お湯を使うときやけどに注意

●お湯を使うときや給湯の温度を変えたときは、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

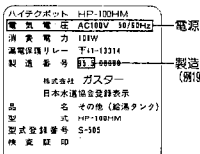
- お湯の温度を確認しないと、熱いお湯でやけどをすることがあります。
- 高温出湯後は配管に高温のお湯が残っていますので特にご注意ください。

高温注意

機器コード	情報番号	通し番号	保証番号
91000005	13171		

⚠注意

電源を確認する



- この機器の電源はAC100V・50Hz-60Hz共通です。お宅でご使用の電源と一致しているか確認してください。
- 他の電源で使用すると、機器が破損したり火災の原因となります。

自分で設置工事をしない



- 機器の設置・付帯工事には、専門の資格・技術が必要です。工事はお買い上げの販売店に依頼してください。
- 正しく設置しないと故障の原因となります。

タンクが空のときは電源スイッチを入れない

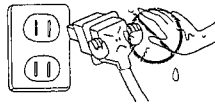
- 水抜き後など、タンクが空のときは絶対に電源スイッチを入れないでください。
- タンクが空のときに電源スイッチを「入」にすると異常過熱し、ヒーター・タンクなどの破損の原因となります。

水抜き時のやけど注意

- 凍結予防の水抜きは機器が冷めてから行ってください。
- 高温のお湯が出てやけどをすることがあります。

⚠注意

感電事故防止のために ●電源プラグは絶対にぬれた手でさわらないでください。



- 感電・火災事故などを防止するため、電源プラグ、電源コードは下記の点に注意して使用してください。
- 電源コードを加工したり、破損させたりしないでください。
- 電源プラグはプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っかけて電源プラグを抜かないでください。
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグにほこりがついていいるときは、ほこりを軽くふきとってください。

熱源器に接続して使用する

- 本機器は電気温水器ではありません。単独で使用せず、熱源器に接続して使用してください。
- 単独で使用すると、機器から水漏れすることがあります。まだハイテックポット内のお湯しか供給できません。

日本国内向けです

- この機器は日本国内向けです。海外での設置および使用はしないでください。
- 火災の原因となるだけでなく爆発事故の原因となります。この場合は当社では責任負いきれません。

用途について

- 台所、洗面所、浴室などの給湯以外の用途には使用しないでください。
- 思わぬ事故の原因となることがあります。

必ずお守りください

このための注意

必ずお守りください

⚠注意

機器は分解しない



分解禁止

- 機器内部は絶対に分解したり、衝撃を与えたりしないでください。
- 感電したりけがや故障の原因となります。
- お子さまがいたずらしないようにご注意ください。

機器の上に重いものを乗せない

- 機器の上に重いものを乗せたり、水をかけたりしないでください。
- 故障の原因となります。

お願い

凍結予防をするとき

- 電源を切ったときは、凍結するおそれがありますので水抜きを行ってください。【※P10「凍結予防」】

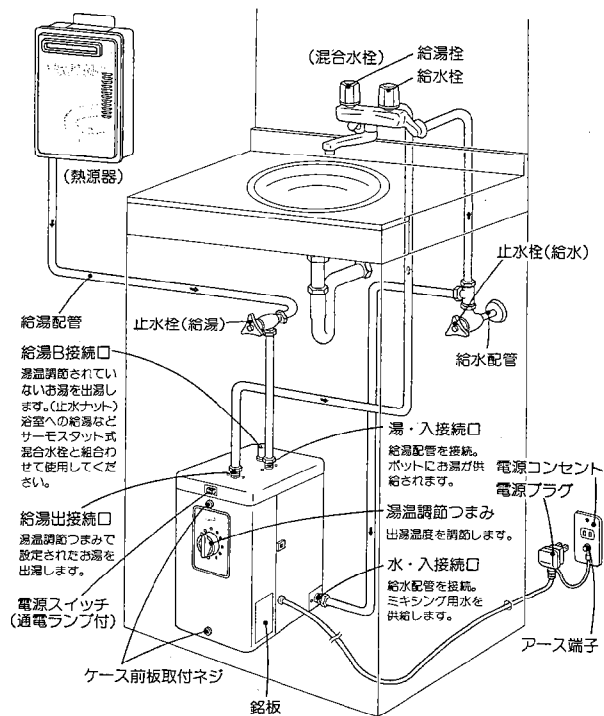
飲料用としての使用は避ける

- 本機器は貯湯式のため、飲料用としてのご使用は避けてください。

各部の名前とはたらき

機器本体とお湯まわり

機器各部の名前と主なはたらき、機器本体の取り付け位置を確認してください。

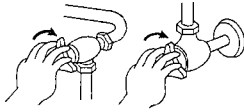


初めて使うとき

初めて使うときは、次の準備が必要です。1~7の手順で行ってください。

機器コード	消費電力	通電時間	標準電圧
9000005	13	18	1

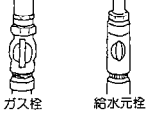
1 給湯配管の止水栓（給湯）と給水配管の止水栓（給水）が閉じていることを確認します。



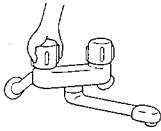
2 熱源器（給湯器・電気温水器など）の給水元栓・ガス栓（給湯器のとき）を開けます。

○わからない場合は熱源器の取扱説明書をご覧ください。

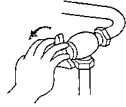
（熱源機器が給湯器の場合の例）



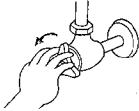
3 給湯栓を開けます。



4 給湯配管の止水栓を開け、給湯栓からお湯が出ることを確認して、給湯栓を閉めます（多少時間がかかります）。

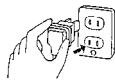


5 給水配管の止水栓を開けます。



6 機器や配管などから水漏れがないか確認します。

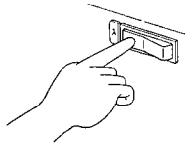
7 電源スイッチが「切」になっていることを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込み、アース線をアース端子に接続します。



お湯を使うとき

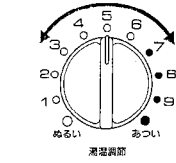
機器内のお湯を約70℃に保温しています。給湯栓を開くと、機器がお湯と水を自動的にミキシングするので設定温度のお湯が使えます。

1 電源スイッチを「入」にします。



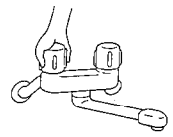
○通電ランプが点灯し、機器内のお湯を約70℃に保温します。

2 湯温調節つまみでお好みの温度を設定します。



○約30℃から約60℃に調節できます。
○つまみ「3」の位置で約40℃です（目安としてください）。
※「湯温調節について」

3 給湯栓を開けます。使用后、給湯栓を閉めます。



○給湯栓で湯量をしほりすぎると、水になることがあります。
○給湯栓を閉めると、次の使用に備えて保温します。

警告

やけどに注意



●お湯を使うときや給湯の温度を変えたときは、必ず手でお湯の温度を確かめてから使用してください。

お願い

湯温調節について

- リモコン付の熱源器をご使用のお宅は、熱源器のリモコンの設定温度を高めにしてください。
- 低いと機器内の保温温度が低下します。
- 高温のお湯は白く濁って見えますが、汚濁とは違い全く無害なものです。

凍結予防

冬期は暖かい地域でも、機器内の水が凍結することがあり、破損事故・水漏れ故障の原因となります。このようなことを防ぐため、凍結予防の処置をお取りください。

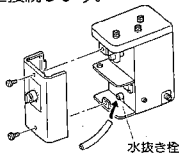
水抜きの方法

長期間使用しないときは水抜きをしてください。

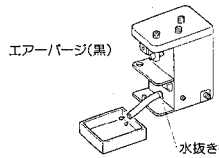
1 電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 給湯配管の止水栓（給湯）と給水配管の止水栓（給水）を閉めます。
※P7「機器本体とお湯まわり」

3 ケース前板取付ネジをはずしてケース前板をはずします。水抜き栓に付属の排水ホースを接続します。



4 水抜き栓、エアージャッキ栓（黒）の順にゆるめ排水します。
○排水量は約5ℓですので、5ℓ以上の容器を用意してください。



5 排水が終わったらエアージャッキ栓、水抜き栓の順に閉め、排水ホースをはずします。

水抜き後再び使用するとき

- 1 ケース前板を取り付けます。
- 2 P8「初めて使うとき」にしたがってください。

注意

やけどに注意

- 凍結予防の水抜きは機器が冷めてから行ってください。
- 高温のお湯が出てやけどをすることがあります。

再び使用するときのご注意

- 水抜き栓は元通り確実に閉めてください。
- 閉めかたが不十分であったり、閉め忘れたりするとそこから水漏れします。
- 凍結、水抜き栓の閉め忘れなどによる水漏れで壁を汚したり、階下をぬらした場合は修理・補修費用はお客さまの負担となります。

お願い

凍結予防

- 停電時、または電源スイッチを切ったときはヒーターが作動しません。凍結のおそれがあるときは水抜きをしてください。
- 冷え込みの厳しい地域では、「水道凍結防止器」などを配管および/または類に巻いて、十分な保温をしてください。わからないときはお買い上げの販売店にご相談ください。

凍結したときの処置

- 万一凍結したときは給湯・給水配管の止水栓を閉めて解凍するのを待ってください。凍結して水の出ない状態で使用すると機器故障の原因となります。
- 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。水漏れなど異常に気がいたときは……※P3「水漏れなどの処置方法」

点検のポイント・お手入れのしかた

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは使用前に行ってください。

点検のポイント

- アース線がアース端子に接続されていますか？
P3「アースの接続を確認する」
 - 機器本体や配管・継手部から水漏れしていませんか？
 - 使用中に異常音などありませんか？
- 万一異常を感じたときは……
P3「水漏れなどの処置方法」

機器のお手入れ

- 機器本体のお手入れは、水にぬらした柔らかい布を軽くしぼって軽くふいてください。
- 1カ月に1回は機器の水抜きをしてください。
○長期の使用でタンク内の底部に水垢や流石物がたまりやすいため
P10「水抜きによる方法」

水栓のお手入れ

- 給湯栓の先端に泡洗剤が内蔵されているものは、ときどき内部フィルターを掃除してください。
○詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

注意

お手入れの際のご注意

- お手入れは必ず機器が布えてから行ってください。
○裸に、使用中、使用後は配管接続部が熱くなっていますのでご注意ください。
- 機器内部は絶対に分解しないでください。
- 機器にキズがつかますのでツワシやブラシなど固いものでこすらないでください。
- お手入れには洗剤やシンナー・ベンジンなどは使用しないでください。
- 樹脂部品が変質することがあります。

機器コード	機器型番	通称	通称	通称	通称	通称	通称	通称	通称
9	0	0	0	0	5	1	3	1	9

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、次のことを確認してください。

こんなとき	確認してください	ご確認ください こうしてください
お湯が出ない お湯の出が悪い	電源スイッチが「入」になって、通電ランプが点灯していますか？	P8「初めて使うとき」 P9「お湯を使うとき」
	給湯、給水配管の止水栓は開いていますか？	P8「初めて使うとき」
	湯量をしぼりすぎていませんか？	P9「お湯を使うとき」
	断水していませんか？	復帰するのをお待ちください。
過温のお湯が出ない	給湯栓の先端にあるフィルターにゴミが詰まっていますか？	P12「水栓のお手入れ」
	湯温調節つまみはお好みの温度に設定されていますか？	P9「お湯を使うとき」
	リモコン付の熱源機をご使用のお宅では、熱源機のリモコンの設定温度が低くなっていますか？	高めに設定してください。 P9「湯温調節について」

上記の操作をしてもなお異常のあるときや、おわかりならないときは、電源スイッチを切って電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

仕様表 この機器の仕様は次のようになっています。

分類名	即湯システム「ハイテックボット」	
商品名	KG-100HP-M	
型式名	HP-100H	
型式		
外形寸法	幅200×奥行280×高さ330(mm)	
外装材質	ケーシング：電気亜鉛メッキ鋼板塗装仕上げ タンク：ステンレス鋼板	
製品質量	5.4kg	
接続口	水・入	15A (R1/2)
	給湯出	15A (R1/2)
	給湯給出	15A (R1/2)
電気回路	電源	AC100V (50Hz/60Hz)
	消費電力	100W
	タンク容量	5 L
保温温度	約70℃	
制御方式	水温検知水量制御方式	
電源コード長さ	1.8m	
安全装置	自動湯量調節装置・過熱防止装置・漏電安全装置・過圧防止安全装置	

●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

アフターサービス

アフターサービスについて

アフターサービスはお買い上げの販売店または最寄りの東京ガスへお気軽にお申し付けください。

サービスを依頼される時

- まずP13～の「修理を依頼される前」をご確認ください。なお異常のあるときは、お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスへお申し付けください。

別紙「東京ガス事業所一覧」

アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

- 1 お名前・ご住所・電話番号・道順（付近の目的など）
- 2 品名 KG-100HP-M
- 3 現象（できるだけ詳しく）
- 4 訪問希望日・時

保証書について

- 保証書の「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、保証内容をよく読んでください。
P15「保証書」

- 保証期間が過ぎていても修理により製品の機能が維持できる場合、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打ち切り後7年間です。

機器を移転するとき

- 増改築などのため機器を移転される場合は必ずお買い上げの販売店へご相談ください。
- 移転に伴う調整や工事の費用は有料です。

保証書

保証書

型式名	HP-100H
品名	即湯システム・ハイテックボット KG-100HP-M

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内においてご使用になる場合、本保証記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

付録記載事項は上記品名のお買い上げ日から1年間とし機器本体を対象とします。
 ①お買い上げの日、あるいは最寄りの東京ガスへお申し出ください。
 ②本保証サービスは必ずしも保証書をお示しください。保証期間外であっても、おのれは有償修理いたします。お取組期間を過ぎてご使用の旨の旨、お買い上げ後の配管工事の移動、落下等による故障および修理。

保証履行者 **東京ガス株式会社**
 東京都港区海岸1丁目115番20号
 電話 03(3433) 2111

保証責任者 **株式会社 ガスター**
 神奈川県大和市深見3の4
 電話 0462(62) 0161

■修理記録

この機器の修理記録は、機器本体のケース裏面に記録します。

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年 月 日
販売店名	
住所	
電話番号	

■お客様へ

1. この保証書をお取扱いになる時にお買い上げ日、販売店名、製品型番を両方記入し、お買い上げの日、および最寄りの東京ガスへお申し出ください。
2. 保証期間は両方行い、お買い上げの日、および最寄りの東京ガスへお申し出ください。
3. この保証書は本保証に明示した事項、条件のもとにおいて修理保証をお約束するものです。従ってこの保証書によってお

1. 保証書上の権利を行使するものであり、保証書に記載の事項は、東京ガス株式会社にお申し出ください。
2. 保証期間は両方行い、お買い上げの日、および最寄りの東京ガスへお申し出ください。
3. この保証書は本保証に明示した事項、条件のもとにおいて修理保証をお約束するものです。従ってこの保証書によってお